

第444回番組審議会

1. 日 時 平成21年 6月16日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 13名

出席委員 8名

出席委員	委員長	橋田 純一
	副委員長	帷子 利明
	委員	佐藤 晴久
	委員	嶋村 正
	委員	上野 克幸
	委員	宮 勉
	委員	千葉 幸長
	委員	福田 泰司

欠席委員	委員	西郷 喜代子
	委員	清野 雅子
	委員	森本 雅司
	委員	安藤 茂
	委員	望月 善次

社側出席者	矢後 勝洋(代表取締役社長)
	石井 修平(専務取締役)
	阿部 孝夫(常務取締役)
	淵沢 行則(制作局長)
	鈴木 直志(報道局専任局長)

事務局	畠 義真(編成局編成部長)
-----	---------------

4. 議 題

1. Touch!Eco いわて 2009 「清流は岩手の未来を育む」

6月6日(土) 16:55 ~ 17:25 放送

2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見

6. 議事の概要

社側説明

今日の議題は6月6日(土)に放送した「Touch!Eco いわて 2009 ~ 清流は岩手の未来を育む」です。

委員側意見

- ・ 岩手県内にはたくさんの川があり、川と水を守るためのボランティア活動に大勢の人が従事している事、その人たちの川に対する熱い思いがよくわかった。
- ・ 30分という短い時間でこの内容というのには多少消化不良を感じる。環境については視聴者の目も肥えているので、これからも内容が充実したよい番組を作っていただきたい。
- ・ 生中継だったので仕方ない部分もあったろうが、せっかくの企画が雨のため残念な感じがした。川の濁りや傘に合羽等、画面的に少し重い感じがぬぐえなかった。
- ・ 「Touch! Eco」ということで日本テレビ系列でエコ番組を制作する取り組みは、非常によいことだなと思う。
- ・ 今流行りのエコがテーマだが、あまり大上段に構えずに、身近な川を取り上げたということで、それぞれ小さい頃から持っている川や水に対する思いを持って番組を見た。
- ・ 番組のスポンサーがエコや環境問題に統一性をもった企業であったことも非常に印象深かった。
- ・ 番組は大規模なハード面と底辺の広がったボランティア活動というものが不可欠であるということを伝えたかったのだと思うし、その思いは視聴者に届いたと思う。疑問として、清流の物差しとしてVODをベースにしたのか、水生生物をベースにしたのかを伺いたい。

社 側

盛岡は市内に95本もの川が流れる川の街で、川をテーマに番組を作りたいと思っていたところ、6月第一週を、全国の日本テレビ系列がエコウィークと設定し、エコについて考えてみようということだったので番組を制作した。

生中継にしたのは、このようなテーマで緻密に番組を作ると説教くさくなるかなと、逆に粗い感じでも生の力で作ってみてはどうかということから。ただ、これが雨で裏目に出てしまった面もあった。

VODか水生生物かという点については、今回は水生生物の河川水質マップに基づいて進めた。そのマップが細かすぎて映像では表せずアナウンサーのコメントで説明させていただいた。

全体として川の自然保護というものが、住民の力で支えられているということを表現したくて制作した。このテーマについては、さらに継続的に追いかけて行きたい。秋口には川と海の関係について番組を制作したいと考えます。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」
平成21年6月23日(火)午前11時45分～11時52分放送)で、審議の概要を放送。
- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開。